

令和6年度
中学校第2学年
国語

注意

- 1 「始め」の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 先生の指示があつてから、組、出席番号、氏名を書いてください。
- 3 問題は、1ページから13ページまであります。
- 4 答えは、全て解答用紙の所定の欄らんにはつきりと書いてください。

組	出席番号	氏名

1 次の一から四までの問いに答えなさい。

一 次の文の——線部のひらがなを漢字で書いたときに、同じ漢字であるものを、あとの1から3までの中から一つ選びなさい。

親が子をさとす。

1 ゆゆ快な仲間と楽しく過ごす。

2 比ゆを使って説明する。

3 司書教ゆの仕事調べ。

二 次の文の——線部のひらがなを漢字で書いたときに、同じ漢字であるものを、あとの1から3までの中から一つ選びなさい。

販売をそく進する。

1 分かりやすく言葉をたす。

2 体力の向上をうながす。

3 要点をとらえる。

三 次の文は、いくつの単語からできていますか。その数を答えなさい。

次の試合に向け、一生懸命練習する。

四 次の文について、——線部の二つの文節どうしの関係は何ですか。適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

心に残る言葉に出合ったときは、書き留めておく。

1 主・述の関係

2 修飾・被修飾の関係

3 並立の関係

4 補助の関係

東さんは、総合的な学習の時間に、「社会で働く上で大切なことを考える」という学習に取り組んでいます。仕事に関する情報を集めていた東さんは、和菓子づくりをしている山野さんが紹介されている広報誌を見つけてきました。山野さんの記事に興味をもった東さんは、店を訪問してインタビューをしました。次の【地域の広報誌の記事】、【インタビューの前に準備したメモ】、【インタビューの様子】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【地域の広報誌の記事】

和菓子づくりにかける思い

和菓子をつくるに当たって、最も大事にしているのは、かわらないおいしさです。お子様からお年寄りまで、どの年代の方にもおいしいと感じてもらえるような和菓子づくりを常に心がけています。しかし、かわらないおいしさだけでなく、見た目や健康面への配慮も大事にしたいと考えています。

現在、私は、新しい見た目の和菓子づくりに挑戦しています。和菓子というと、日本の花をかたどったものなど、上品で美しいものが多いですが、すいかやクリスマスツリーなど、これまでにはなかったような見た目のものを季節に合わせて販売しています。お客様には、ご好評をいただいています。かわらないおいしさを保ちつつ、見た目や健康面への配慮をした和菓子をつくるのは難しいことですが、よりよい和菓子をお届けできるように努力を重ねています。

【インタビューの前に準備したメモ】

〈インタビューの目的〉

山野さんの和菓子づくりに対する思いを聞き、自分の考えの参考にする。

〈インタビューを通して知りたいこと〉

- ・「かわらないおいしさだけでなく、見た目や健康面への
① 配慮も大事にしたい」と考えるのはどうしてか。
- ・「かわらないおいしさを保ちつつ、見た目や健康面への配慮をした和菓子をつくるのは難しい」とあるが、具体的にどのような難しさがあるのか。
- ・社会で働く上で何が大切だと思うか。

東 大空中学校の東と申します。先日、地域の広報誌で、山野さんの記事を拝見しました。今日は、山野さんの和菓子づくりに対する思いについて、詳しくお聞きしたいと思います。よろしくお願いします。

山野 こちらこそ、よろしくお願いします。

東 さっそくですが、山野さんは、和菓子づくりに当たり「かわらないおいしさだけでなく、見た目や健康面への配慮も大事にしたい」とおっしゃっていました。そのように考えるのはどうしてですか。

山野 はい。お客様に味に満足してもらえるようにすることは当然なのですが、それだけでは不十分で、さまざまな種類の見た目や、健康面に配慮したものが求められるからです。お客様向けのアンケートなどからも、そういった声が多く聞かれます。例えば、子どもが喜ぶような見た目がかわいいものもつくってほしいという声です。これまで販売してきた和菓子は、味がよく、色や形など見た目も上品で美しいと喜ばれていました。が、どの年代の人にも和菓子のよさを知ってもらうためには、見た目に新しいものを取り入れることも大切だと思うようになりました。先日、お店に来たお子様がすいかの形をした和菓子を見て、「かわいい。」と笑顔になったのを見て、新しい見た目の和菓子づくりに挑戦してよかったと思いました。これからも、伝統を守りつつ、お客様のニーズに応じた新しいものを取り入れていきたいと思っています。

東 伝統を守りながらも、お客様のニーズに応じた和菓子づくりをしているのですね。

山野 そのとおりです。和菓子づくりをするときは、お客様のことを第一に考えています。私が大切にしてきた和菓子をたくさんの人に喜んで食べていただくために、必要な努力は惜しみません。

東 お客様のことを大切に思う思いが分かりました。次の質問ですが、先ほど、伝統的な色や形だけではなく、新しい見た目のものもつくっているというお話をうかがいましたが、健康面に配慮したものについても、具体的に教えてください。

山野 例えば、甘さをひかえた和菓子づくりににも挑戦しています。和菓子が大好きでよく買いに来てくださったお客様が、健康のために甘いものをひかえなくてはならないというお話を聞いたからです。しかし、実際、甘さをひかえた和菓子づくりは簡単なことではありませんでした。甘さをひかえようと原料の配分を変えると、どうしてもこれまでのおいしさを保てないのです。おいしさの追求と健康への配慮の両立をはかるために、日々研究を重ねています。お客様の声に少しでも応えたいですからね。

東 ② お客様の声に伝えるために、山野さんはどのようにしてアイディアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイディアが浮かばず、作品の制作が思うように進まないことがあるのです。

山野 よいアイディアはなかなか浮かばないものですよね。そういうとき、私は仲間と話し合うようにしています。年代や経験が異なるメンバーで話し合っていると、一人だけで考えていたときには思い付かなかったアイディアが生まれてきます。見た目をすいかにするというアイディアなど、話し合いからヒントを得たものがたくさんあります。先日の話し合いでは、洋菓子でよく使われるクリームやバターを使った和菓子のアイディアが出たので、それもいずれば商品にしたいと考えています。自分とは異なるものの見方や考え方を生かすことは、学校でも職場でも大事なことでないでしょうか。

東 確かに、そうですね。他にも、働く上で大切にしていることはありますか。

山野 感謝の気持ちを忘れないということです。あんの材料になる小豆や砂糖など品質のよいものを届けてくださる材料問屋さん、和菓子づくりにかかせないヘラやハケ、型などを作ってくださいる道具屋さんなど、仕事を支えてくださる人の存在はかけがえのないものです。和菓子づくりができるのは、多くの人に支えられているからだということに、いつも感謝しています。これも、皆さんにもいえることではないでしょうか。

東 とても参考になりました。質問は以上です。山野さんのお話をうかがい、この大切さが分かりました。このことを、社会で働くときはもちろん、これからの学校生活でも生かしていきたいと思います。ありがとうございます。

— 東さんの「インタビューの前に準備したメモ」について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話題を広げるために、インタビューの目的とは異なる質問を用意している。
- 2 見通しをもって話を進めるために、質問に対する相手の答えを予想している。
- 3 質問の内容を相手に明確に伝えるために、言葉遣いや話し方を確認している。
- 4 インタビューの目的に沿った質問をするために、知りたいことを整理している。

二 東さんの【インタビューの前に準備したメモ】に——線部①「『かわらないおいしさだけでなく、見た目や健康面への配慮も大事にしたい』と考えるのはどうしてか。」と書いたのは、【地域の広報誌の記事】のどのような点に気付いたからだと考えられますか。次の1から4までの中から、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 事例は示されているが、山野さんの考えが書かれていない点。
- 2 事例は示されているが、山野さんの考えとは内容が矛盾している点。
- 3 山野さんの考えは示されているが、その理由が書かれていない点。
- 4 山野さんの考えと理由は示されているが、理由としては不十分である点。

三 【インタビューの様子】の——線部②「お客様の声に応えるために、山野さんはどのようにしてアイデアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が思うように進まないことがあるのです。」について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 正しい情報を引き出すために、自分が事前に調査したこととの相違点を指摘しながら質問をしている。
- 2 さらに聞きたい話を引き出すために、山野さんの発言に自分の体験を関連付けて質問をしている。
- 3 一般的な考えを引き出すために、これまでの具体的な事例についての話を整理して質問をしている。
- 4 新たな意見を引き出すために、山野さんとは異なる立場の意見を取り上げながら質問をしている。

四 【インタビューの様子】の□で東さんは、インタビューを通して分かった「社会で働く上で大切なこと」を山野さんに伝えてインタビューを終えようとしています。あなたが東さんなら、どのように話しますか。□に当てはまる言葉を書きなさい。ただし、【インタビューの様子】から、山野さんの話の内容を具体的に取り上げ、十五字以上、二十字以内で書くこと。

川田さんは、国語の時間に、言葉に関して興味をもったことをレポートにまとめています。次は、川田さんが書いているレポートの【下書きの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

一番得意なのに「十八番（おはこ）」

川田 涼子

1. はじめに

テレビの歌番組を見ていて、「^{おはこ}十八番」という言葉があることを知った。最も得意なことに対して、「十八番」という言葉を使っていることが分かったが、この言葉がどのようにして生まれたのかに興味をもち、詳しく調べることにした。

2. 調査方法

学校図書館、地域の図書館、インターネットで情報を集めた。

3. 調査結果

■最も得意なことを、なぜ「十八番」というのか

「十八番」という言葉は、^{かぶき}歌舞伎から生まれた言葉である。江戸時代の歌舞伎役者、七代目市川団十郎が、代々得意な芸としていた^{あらごと}荒事から十八番を選んでお家芸としたことによる。そこから、最も得意な技や芸のことを、「十八番」というようになった。

荒事＝歌舞伎で、^{かいりき}怪力の武士や^{きしん}鬼神などの出る、^{しばい}あらあらしい芝居のこと。
お家芸＝もともとは、歌舞伎などで、俳優の属する家（一門）が得意とする芸をいう。

■なぜ「十八番」と書いて「おはこ」と読むのか

秘蔵の得意技として代々受け継がれ、芝居の台本を大切に箱に保管したことからという説と、^{かんていか}鑑定家が箱の中身が本物であると保証して箱に記す「箱書き」の意味からだという説がある。いずれにせよ、箱に由来して「はこ」というようになったということが分かる。「十八番」は「じゅうはちばん」と、そのまま読むこともあるようだが、「十八番」と書いて「おはこ」と読むのが一般的である。

歌舞伎から生まれた言葉は、まだまだある！

○「幕の内弁当」という言葉も、歌舞伎から始まった。

歌舞伎見物で、 弁当だから、「幕の内弁当」というようになった。

(三上 文明「みんなの語源 知って得する！日常語の由来184」他より作成。)

一 川田さんは、「1. はじめに」の〰線部「もち」を「もったため」に直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 「十八番」という言葉を知ったきっかけを明確にしようとした。
- 2 「十八番」という言葉が生まれた理由を明確にしようとした。
- 3 「十八番」という言葉に興味をもったきっかけを明確にしようとした。
- 4 「十八番」という言葉を調べることにした理由を明確にしようとした。

二 川田さんは、「3. 調査結果」の□□□□に、「『番』は、まがげん狂言・能・舞などを数える単位であり、『十八番』とは、十八演目、十八種ということである。」という文を書き加えることにしました。川田さんが文を書き加える理由をまとめ、次の文の□□に当てはまる言葉を書きなさい。

読み手が、「番」を、演目の数ではなく、演目の□□と勘違いしてしまうかもしれないと思ったから。

三 川田さんは、「3. 調査結果」で、「十八番」以外の、歌舞伎から生まれた言葉を紹介しようとしています。あなたが川田さんならどのように書きますか。□に当てはまる言葉を書きなさい。ただし、次の【資料】をもとに、十五字以上、二十字以内で書くこと。

【資料】

(西谷 裕子「身近なことばの語源辞典」より。)

問題は、次のページに続きます。

4 井上さんの学級では、国語の時間に、「日本タンポポ対西洋タンポポ」という作品について学習しています。次の【本の一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

（稲垣 栄洋「面白くて眠れなくなる植物学」より。一部省略等がある。）

—
~~~~線部「つまり」は、前後の語句や文、段落がどのような関係でつながっているのかを示す、接続する語句です。  
「つまり」の働きとして適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 前に述べたことが、後に述べることの原因・理由となる。
- 2 前に述べたこととは逆になることが後にくる。
- 3 前に述べたことと並べたり、それに付け加えたりする。
- 4 前に述べたことをまとめたり、補ったりする。

二 ―― 線部「植物の生き方は、人間の情緒的な根性論よりも、ずっと合理的なのです」といえる理由として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 植物は、一度や二度、踏まれたくらいであれば、立ち上がってこくるから。
- 2 植物にとって一番大切なことは、花を咲かせて、種子を残すことだから。
- 3 植物は、種子を残すことを第一として、余計なエネルギーを使わないから。
- 4 植物にとって踏まれても立ち上がることにエネルギーを使うのはむだだから。

三 次は、日本タンポポと西洋タンポポについてまとめた【井上さんのノートの一部】です。【A】・【B】に当てはまる言葉を、【本の一部】の言葉を用いて書きなさい。ただし、【A】は十五字以上、二十字以内で、【B】は五字以上、十字以内で書くこと。

【井上さんのノートの一部】

|                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                 |               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| <p>種子の特徴</p> <p>大きな種子</p> <p>(長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の植物と競うことができる。</li> <li>・他の花の花粉と交配して、さまざまな子孫を残すことができる。</li> </ul> <p>(短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠くまで飛ばせない。</li> </ul> | <p>増え方</p> <p>他殖</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【A】<br/>ことで種子を作る。</li> </ul>       | <p>日本タンポポ</p> |
| <p>小さな種子</p> <p>(長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠くまで飛ばせる。</li> <li>・数を多くすることができる。</li> </ul> <p>(短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【B】。</li> </ul>                                         | <p>アポミクシス（無融合生殖）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まわりに花がなく、昆虫がいなくても種子を作る。</li> </ul> | <p>西洋タンポポ</p> |

四 次の文は、井上さんがこの文章の要旨をまとめたものです。次の文の□に当てはまる言葉を、【本の一部】の中から探して、八字で書きなさい。

雑草も、どこにでも生えるわけではなく、□に生えている。

五 井上さんたちは、筆者が分かりやすく説明するために、どのような工夫をしているかについて考えています。筆者の工夫としてあげられることを、次の1から5までの中から全て選びなさい。

- 1 興味をもつて文章が読み進められるような小見出しを付けている。
- 2 視覚的にも分かりやすく伝わるように、図や表をのせている。
- 3 読み手の興味を引きやすい、問いと答えを繰り返し返す構成になっている。
- 4 多くの植物の例をあげて、読み手がイメージしやすいようにしている。
- 5 二つを比較することで、特徴が分かりやすくなるようにしている。